

<第3節終了時点順位表>

	チーム名	勝	負	分	得	失	差	勝点
1	国士館大学	3	0	0	6	2	+4	9
2	流通経済大学	2	0	1	5	1	+4	7
3	筑波大学	2	1	0	7	8	-1	6
4	中央大学	1	0	2	8	3	+5	5
5	神奈川大学	1	0	2	4	2	+2	5
6	早稲田大学	1	1	1	5	4	+1	4
7	専修大学	1	1	1	6	6	0	4
8	駒澤大学	1	2	0	6	6	0	3
9	法政大学	1	2	0	4	7	-3	3
10	順天堂大学	1	2	0	3	5	-2	3
11	明治大学	0	1	2	5	8	-3	1
12	東京学芸大学	0	1	2	3	10	-7	1

★得点ランキング★

- 4ゴール 島田祐輝(駒大)
- 西川優大(筑波大)
- 3ゴール 三平和司(神大)
- 小池悠貴(中大)
- 2ゴール 神村 奨(専大)
- 林 陵平(明大)
- 他6名

★アシストランキング★

- 3アシスト 宮下 弘(神大)
- 2アシスト 増田洋平(明大)
- 神村 奨(専大)
- 1アシスト 金久保順(流経大)
- 鈴木寿毅(駒大)
- 山崎良介(駒大)
- 他24名



▲右SBの山崎鉦(成立学園高出身)。中距離のプレスキッカーも務めた。

両翼に新星見参!



▲左SBの濱田(市立船橋高出身)は切れ味ある攻め上がりを見せた。



孤軍奮闘空しく...

得点ランク首位を走る島田は今日も左サイドを切り裂いた。しかし、得点には結びつかず。「相手は上手いんだから必死さとかで勝つしかないのにそういう所でも負けてしまったのが悔しい」

それでも前に進むしかない

曇り掛けられた守備陣

この日の全失点は通算すると7分間に凝縮されている。しかもCK絡みが2点、遠めからのシュートが1点と流通経大にボールを支配されながらも崩されたものではなかった。これには秋田監督も「勿体ない…」と嘆いた。



4月12日 11:30 駒沢陸上競技場
駒大0(0-2)3 流経大
(8位・3) (2位・7)

得点者(アシスト)

- 【流】43分:加藤 1 (金久保 1)
- 【流】44分:染谷 1 (加藤 1)
- 【流】50分:染谷 2

KOMAZAWA	RYUKAI
GK①矢田雄基(4)	GK①林 彰洋(3)
DF③濱田 宙(1)	DF②保崎 淳(4)
DF⑤伊藤 龍(3)	DF④加藤広樹(4)
DF⑬中山友規(3)	DF③染谷悠太(4)
DF⑯山崎鉦吉(1)	DF⑥宮崎智彦(4)
MF⑯金 正也(2)	MF⑧西 弘則(4)
MF⑱山崎健太(3)	(73分⑩武藤雄樹(2))
MF⑰島田祐輝(4)	MF⑤三門雄大(4)
MF⑲那倉夢人(3)	MF⑫千明聖典(3)
FW⑳田中信也(2)	(83分⑳山下訓広(4))
(60分㉑酒井隆介(2))	MF⑩金久保順(3)
FW㉒三島康平(3)	FW⑨池田 圭(3)
(60分㉓大塚涼太(2))	FW㉒田村洋平(4)

SUB	SUB
GK④松浦和己(1)	GK④椎名一馬(4)
DF⑱市川祐樹(3)	MF⑦楠瀬章仁(4)
DF③鈴木寿毅(4)	MF⑱ペロカル・フランク(2)
MF⑰山崎良介(4)	MF⑰宇佐美潤(4)
FW⑱山下真太郎(3)	
MANAGER 秋田浩一	MANAGER 中野雄二

警告(C)/退場(S)

- 【駒】46分:伊藤 龍(C)
- 【流】86分:保崎 淳(C)
- 89分:沢口 泉(C)

[シュート]5:10[CK]15:11[FK]5:5 [直接FK]14:19
[間接FK]4:1[OS]3:1[主審]田中岳郎[観衆]約400人



▲金のボランチ起用も今季の目玉だ

Close up 嵐の3連戦を終えて

開幕からいきなり1週間で3試合をこなすというハードな3連戦が終了した。駒大は1勝2敗で8位と不意なスタートとなった。開幕戦の相手は国士大。駒大イレブンには初スタメン3人を含む、新チーム始動の過程から見るとほぼ順当と言つていい顔ぶれになった。試合を通して内容は悪くはなかったが、終了間際の失点で惜敗。後味の悪い結果となった。

第2節筑波大戦では、出場停止の那倉に代わって三島が入ったのみ。中2日となった前節から修正を見せ、島田のハットトリックなど鮮やかな攻撃で5-1の完勝。公式戦初出場となる大塚・酒井を投入する余裕も見せた。

最大のサプライズは前節の流通経大戦。秋田監督が「疲労を考慮した」というメンバール構成で、ルーキー山崎鉦・濱田、田中が初スタメンに抜擢された。試合中には出来の悪かったFWを2枚替え、DF登録の酒井をFWに起用した。

この3試合で初スタメンを経験した選手が6人、途中出場を含む初出場の選手は4人と世代交代は着実に進んでいる。しかし、精神面において強敵に向かっていく「全力サッカー」の達成には程遠い。新たな選手の台頭を楽しみにしながらも、彼らが本場の意味で満足できる戦いを期待したい。

全員・全力サッカーへの苦闘

※上記データは全て左側の数字が駒澤。